スライム原田の

ゲームに挑戦！

スペシャル

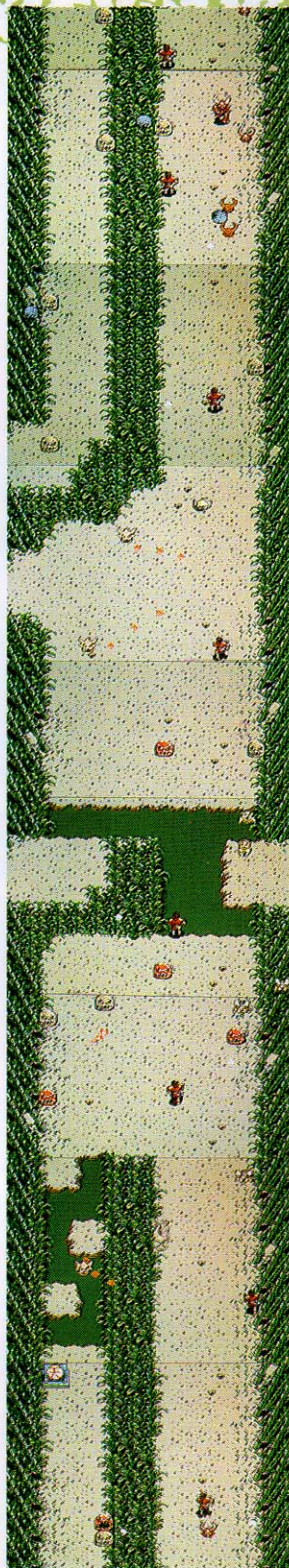
火の鳥
～鳳凰編～

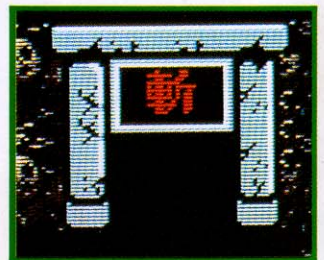
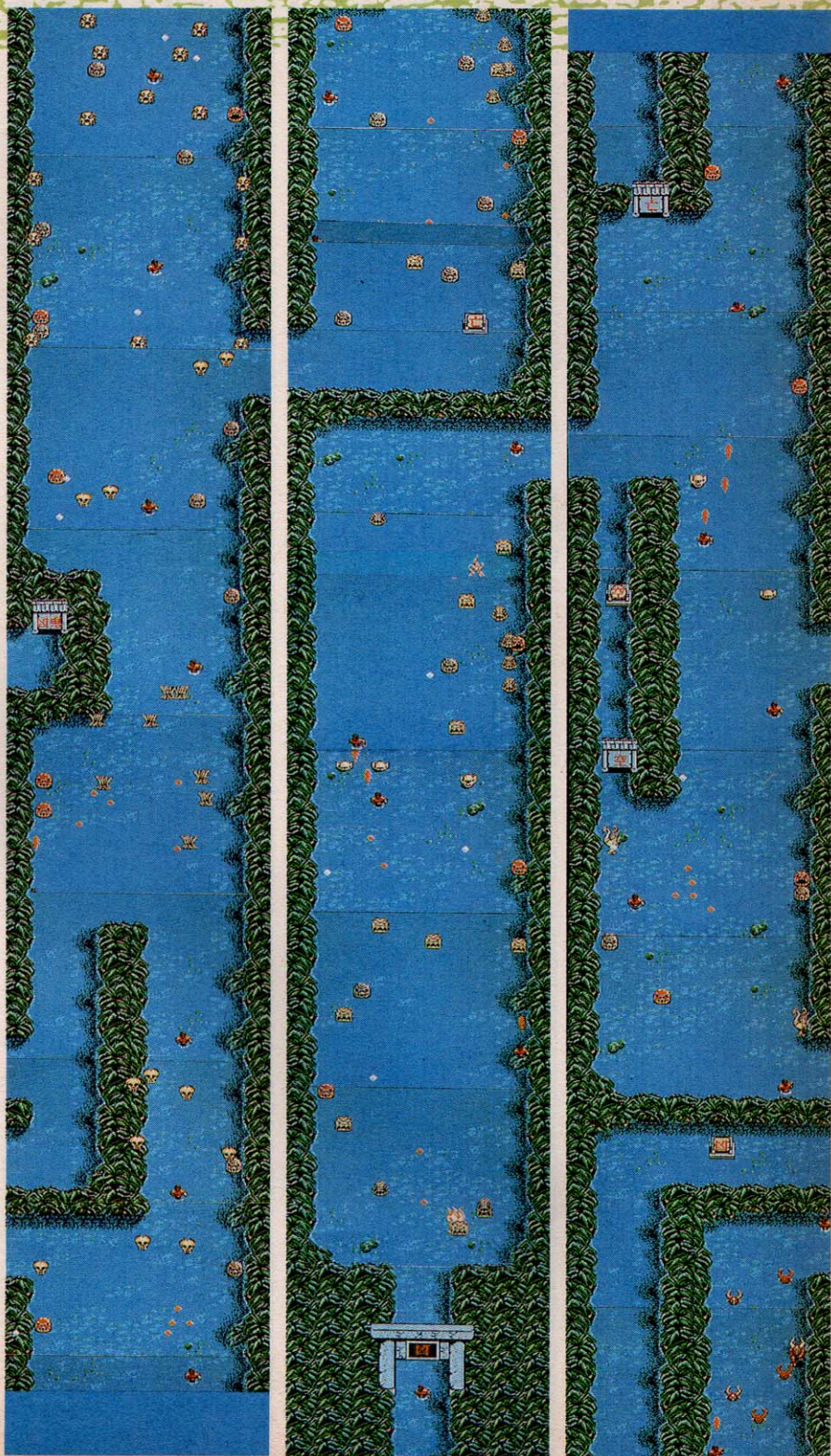
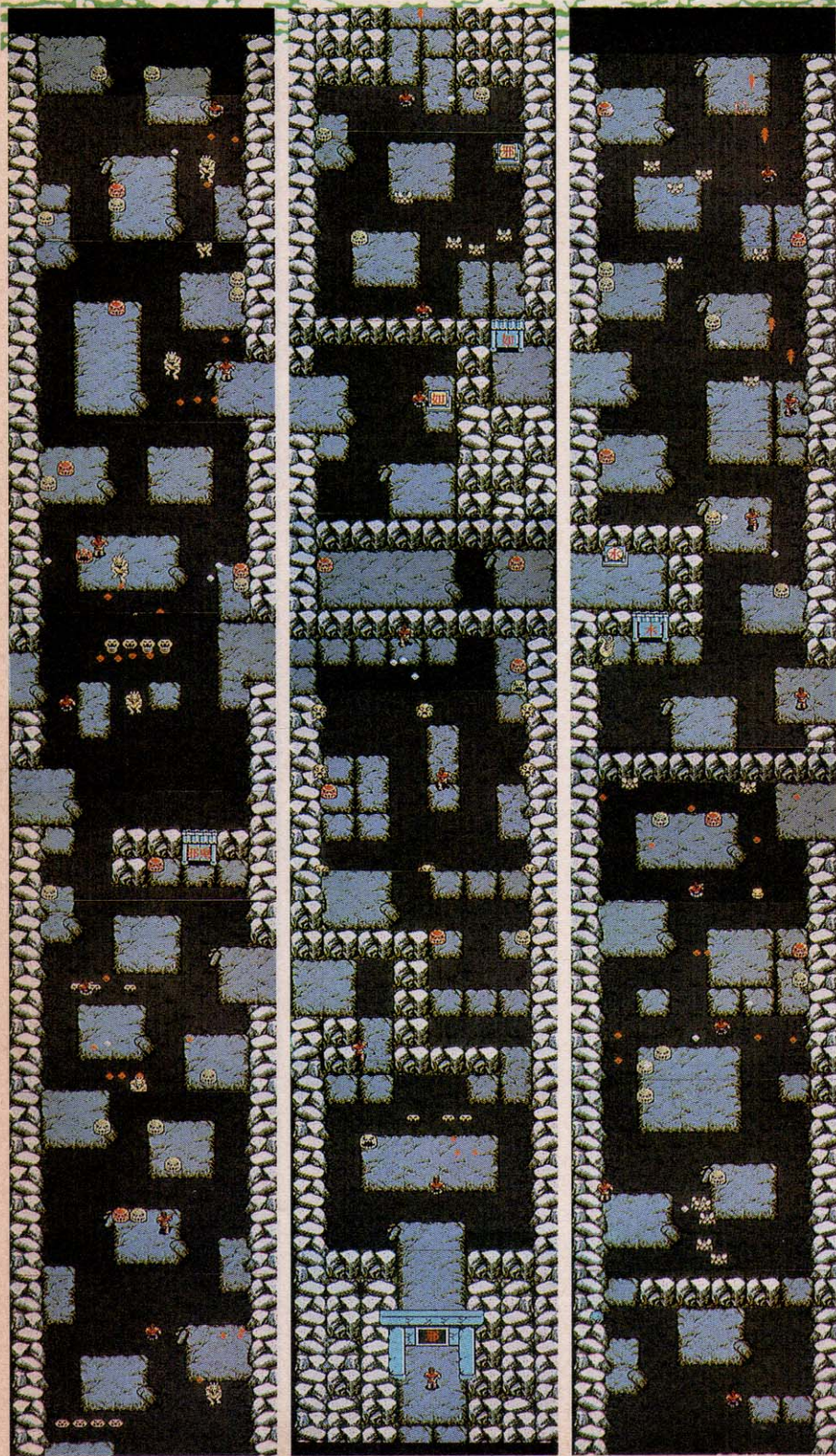
●

がんばれゴエモン！
からくり道中

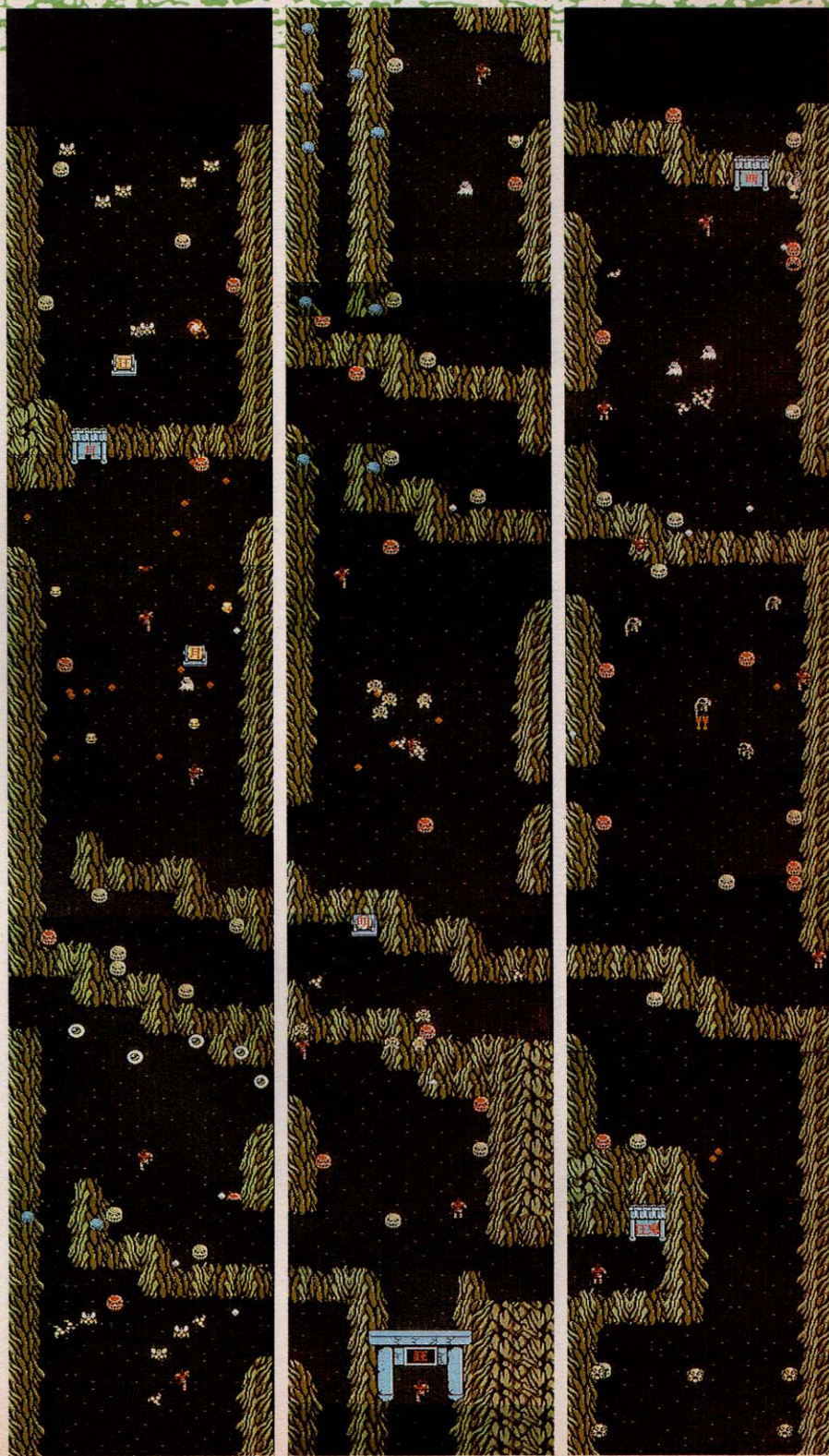
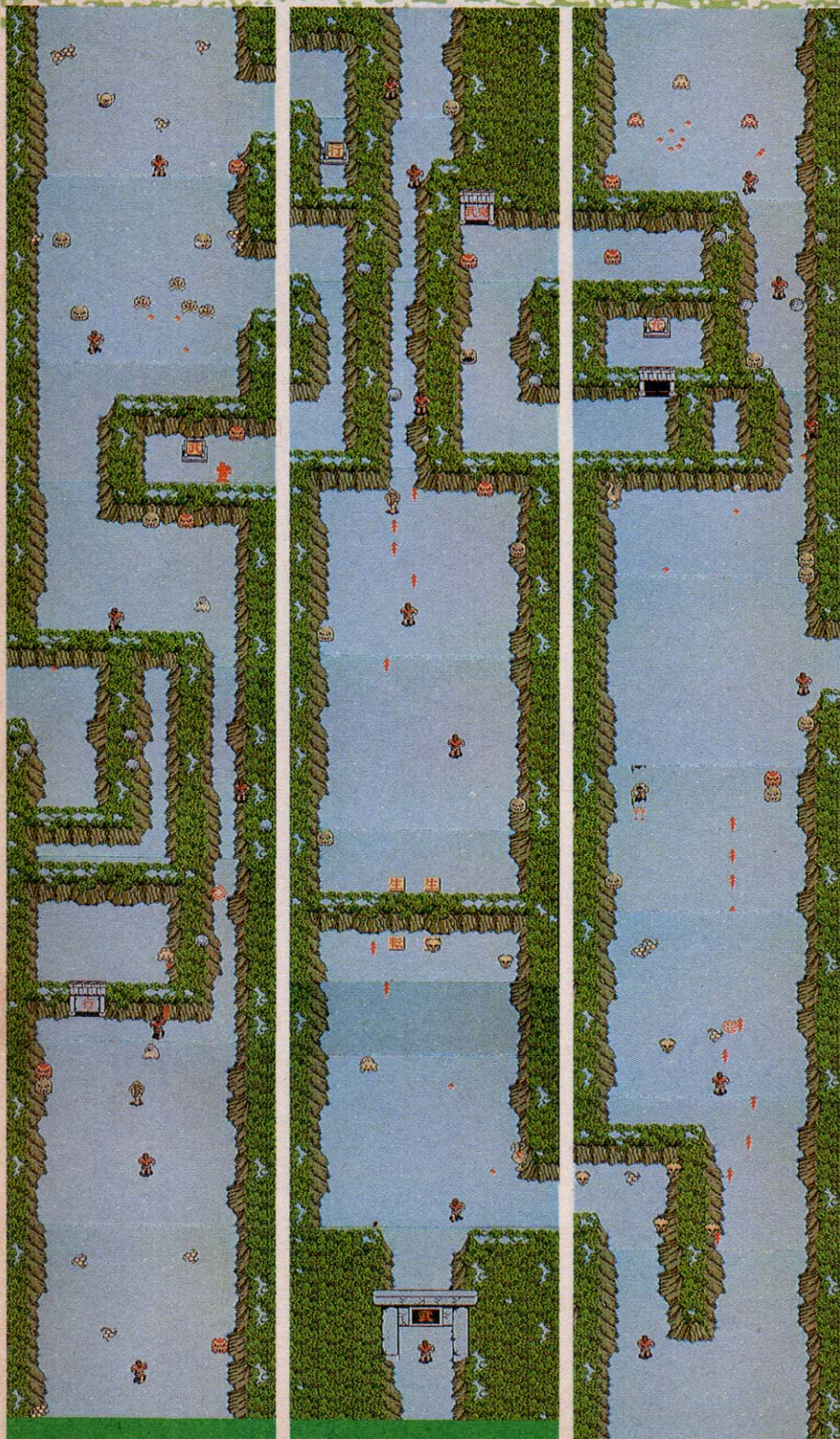
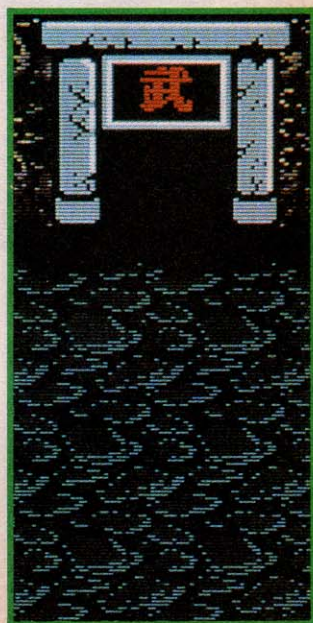
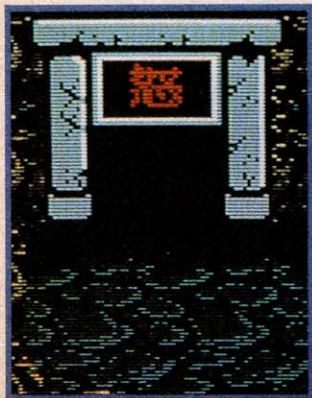
●

MSXマガジン6月号別冊付録

火の鳥

このステージでは、自分の攻撃力を強くする「てんとう虫」と、スピードアップ・アイテムの「ぞうり」を最高の段階までパワーアップさせる。また、「10倍楽しむカートリッジ」を持ってない人は「手箱」を集めておくこと。これがあれば、ゲームオーバーになっても、アイテムがそのままで再スタートできるのだ。ただし、これは最高5つまでしか持つことができないので、大切に使おう。「天」の門は次のステージのボス「狂鬼」を倒さないと通れないので、挟まれてつぶされないうちに左に曲がること。「刃」の門の霊木は、すぐ左に曲がったところにあるぞ。パワーアップがすんだら「刃」の門を通ろう。ボスキャラの「斬鬼」のいる門に入るための霊木は、「刃」の門をくぐって沼地をぬけ、右に曲がれば手に入る。沼地ではジャンプができないので、敵の攻撃には十分注意しよう。この道の左に曲がるところの近くに「方位磁石」がある。このアイテムは、好きなところにワープできるという便利なものなので、しっかり取っておくこと。この左に曲がるところから隣の道に入ると、すぐに「斬鬼」のいる門があるので、近くにある「砂時計」を取ってうまく入ろう。「斬鬼」は左右に動きながら火の玉で攻撃してくる。これに気をつけながら、攻撃すれば楽勝だ。

鳳凰編

このステージでは「亡」の門を開けなければならない。スタートしてからずーっと左に曲がっていれば、「亡」の霊木のある場所にいけるはずだ。あとは「亡」の門をくぐって「狂鬼」の霊木を取り右へ入り、その道をすぐまた右に入れば「凶鬼」の門に入れる。「凶鬼」の放つ弾は、一定の時間が経過するか、攻撃することで爆発する。この弾にさえ当たらないように気をつけていれば、このボスキャラもそんなに強敵ではないぞ。なお「空」の門は、次のステージのボスキャラ「邪鬼」を倒さなければ通れない。

このステージでは、スタートして左に曲がるといきなり「邪鬼」の門が出現する。足場の悪い沼地が大半を占めてるので、岩から岩へジャンプしながら移動すればよい。敵の攻撃もこのあたりから激しくなってくるので、注意が必要だ。「邪鬼」の門のある道を右に曲がると「如」の靈木があるので、それを取ったらすぐに元の道に戻り「水」の門のある道へいこう。「水」の門を少しいったところで左に曲がると「如」の門がある。そこをくぐり「邪」の靈木を取れば、あとは「邪鬼」のいる門にいくだけだ。「邪鬼」を倒すと「狂」のステージに進む門と、「斬」のステージに戻る門が現れる。「斬」のステージの「天」の玉、「狂」のステージの「空」の玉を手に入れてなければ、ここから戻るとよい。

狂

このステージは、隣に移るためのぬけ道が多いので迷いやすい。スタートしたら、なにも考えずに左へ左へと移動しよう。「月」の霊木のある場所にでるはずだ。そのまま、まっすぐ進んで「月」の門をくぐり「狂」の霊木を取り、もう一度「月」の門の前のすぐ近くにある左に抜ける道に入り、スタート地点に戻ろう。そこですぐ左に曲がると「狂鬼」のいる門にいける。壊すとアイテムが手に入る「泥人形」が、普通の武器では攻撃しづらいところにある場合があるので、武器を「円」か「六」に替えてうまく攻撃しよう。行き止まりが多いので、とにかく素早い判断が必要なステージだ。

このステージは、行き止まりの道に隠された「転→生」を使わないとクリアできない。まず最初の「転→生」を抜けて道が狭くなったら、左側に「転→生」が隠されているので、そこを通り左に入って「武」の霊木を取る。「行」の霊木は少し早めに右に曲がるか、砂時計でスクロールを止めないと、取れないうちに画面がスクロールしてしまうぞ。「行」の門をくぐったら、あとは「転→生」をうまくみつけだして「充」の門をくぐり、「充」の玉を取って「武鬼」と戦おう。このボスキャラはあまり動かないので、弾をうちながらジャンプして敵の弾をよければいい。ここからは「怒」と「狂」のステージにいける。すでに「狂」のステージの「心」の玉を取ってしまった人は、「方位磁石」を使って直接「邪」か「狂」のステージにいってしまうのもいい方法だ。５つの玉がそろったら次はいよいよ「怒」のステージだ。

このステージでは、いたるところに般若が配置されていて、こっちを見ながらぼろぼろ弾を撃ってくる。ＢＧＭや雰囲気もいままでとは一転した、悪夢でうなされそうな不気味なステージだ。ここではスタートしてしばらくすると、道が3つに分かれる。真ん中は「死」の門へと通じているが、まだ霊木を持ってないので、左の道を進もう。するとまた３つに道が分かれる。ここで右に入ると「死」の霊木が手に入る。「転→生」をだしてここからでる。そして、もう一度この３つに分かれた道まで戻ってきて、今度は左に曲がると「怒鬼」のいる門はもうすぐだ。「怒鬼」は最後の敵だけあって、かなり手強い。ジャンプを駆使して敵の弾を避けながら、ひたすら攻撃を続けていれば、たとえ我王が死んでしまったとしても、敵のダメージは残っているのでかならず倒せるぞ。このゲームでの自分の武器は、「怒」のステージ以外は」炎」にしておくのが基本的に一番良いと思う。「怒」のステージは般若の攻撃を避けるために「円」が効果的。「羽根」は残ったら全部ＩＵＰに使ってしまおう。

ビッグボス集合！

斬のボス。火の玉を吹く。

凶のボス。破裂する弾をだす。

邪のボス。炎をはくぞ。

狂のボス。オノを発射する。

武のボス。ブーメランだ。

怒のボス。手裏剣を使うぞ。

ボスキャラを倒すと、ほかのステージの心の門を開けることができる霊木が出現する。ボスキャラの動きと武器を研究しよう。特に怒鬼は強敵だぞ！

そして、エンディング

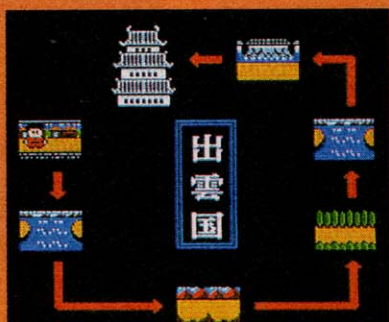
火の鳥
鳳凰編
完

METALSLAVE NAOKI
SOUND MOAI SASAKI
SG FURUKAWA

SPECIAL THANKS TO

AKEMI KAMIO
ROOM 1013

AND YOU

エンディングは、はっきりいって感動ものだ。それから、エンディングのメッセージ表示中にHOMEキーを押すと、隠しメッセージがでるから試してね。

MSX2版の「がんばれゴエモン／からくり道中」は、ファミコン版とは違って49ステージ全部のマップが異なっているので、クリアするのはそう簡単にはいかない。今回は出雲国全7ステージのマップと情報屋に関して大公開してしまう。

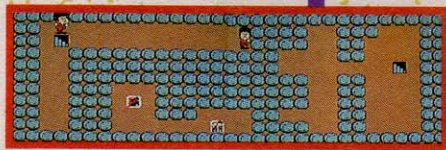
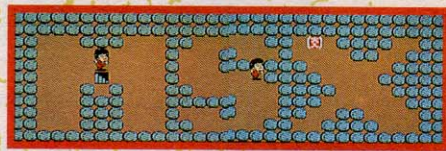
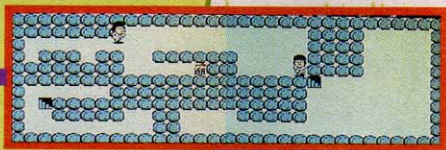
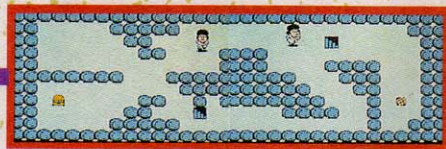
情報屋には、「親分の書状」をくれるところと、くれないところの2種類がある。この書状を持ってると、3D地下迷路に入るためのお金がう～んと安くすんでしまったり、賭博屋や質屋に入れたりなど。これを持っているのといないのとでは、ゲームの展開がまったく違ってきてしまうのだ。

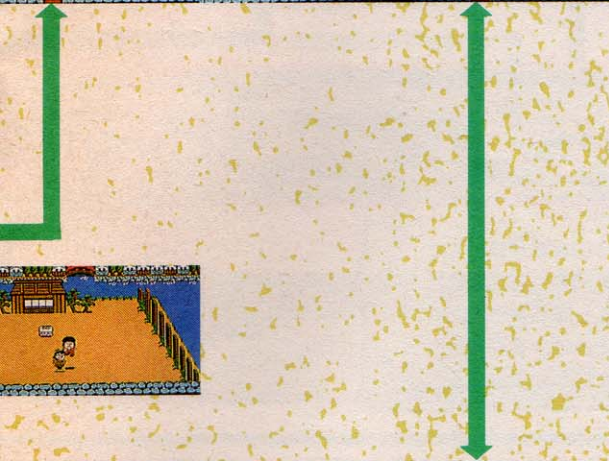
というわけで、それではその情報屋の見分け方に入る。まずは情報屋に入って情報を聞く。そのときの情報に対する請求額は、ゴエモンが持ってる金額によって違ってくる。31～999両のときは、持っている金額から30引いた金額を請求される。ところがお金を多く持っているときは、お金の1の位を5にしておけば、請求される金額はなんと300両ですむのだ。

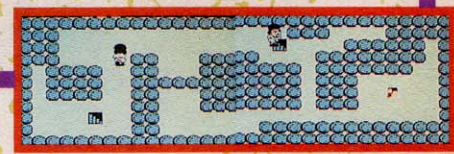
そして再度情報屋に入る。そうすると、「若いの、どうした。またなにか聞きたいのか？」と尋ねる場合と、「若いの、どうした。まだなにか聞きたいのか？」と尋ねる場合がある。「また」と聞いてくる情報屋に3回通い続けると、「親分の書状」をくれるのだ。「まだ」と聞いてくる情報屋に3回いくと、有り金全部取られてしまうぞ。

また情報屋では、「ありそでうっふん、なかそねあっはん」なんて、しょ～もない情報だけでなく、かなり重要なことを教えてくれるかもしれないぞ。

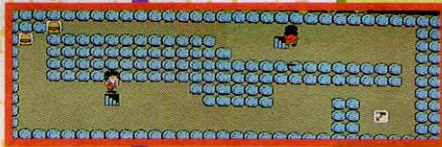
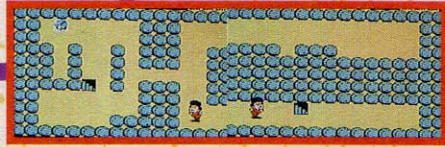
それから、「10倍楽しむカートリッジ」を持ってない人は、質屋にいって「お守り」を売ってみようね。

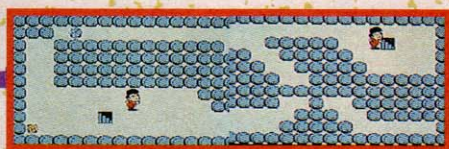
ステージ 1 宿場町

ステージ 2 漁村

海にどぼんと落ちたら1人減るぞ！

このステージは見てもらうと分かるけど、一直線に続いただけの単純な構成になっている。調子にのってジャンプばかりしてると、海に落ちて死んでしまったなんてことになるから注意しよう。きわどいタイミングでジャンプしないと、アウトなんてことが多いから、地下通路をうまく利用して進んだほうが安全だ。手形は3つとも手に入るので、店で買う必要はない。体力の上限が上がる「ひょうたん」もあるので、しっかり取っておくこと。

ワープして、
ワープして、
もとに戻る？

このステージは、何度いっても同じ場所にまた戻ってしまうことがあるので、惑わされないよう気をつけよう。また、「親分の書状」をくれる情報屋はここにいる。ステージをクリアするには3つの手形を集めなければならないのだけど、そのうちの1つは店で買わなければならない。手形は150両するのでその分はしっかり稼ごう。

ステージ 3 山村

このステージも一直線にマップが続いている。ただし敵キャラの攻撃が激しくなるので、十分注意しよう。細い橋しか、かかってないところが多いので、渡るときは慎重に。ゴエモンが死んでしまうと「親分の書状」もなくなってしまうからね。手形は1つしか手に入らないので2つは店で買おう。また、ここでは地下通路で近道をすることがあまりできなくなっている。真面目に地上を進んだほうがよさそうだ。

ステージ 4 農村

このステージにも「親分の書状」をくれる情報屋がいるぞ。なくしてしまった人は、ここで再度手に入れておこう。手形は3つ手に入るし「ひょうたん」もあるので、地下通路にはかならず入ること。時間に余裕がある人は、小判の入った壺が3つ一直線に並んだところを、いったりきたりしてお金を稼ぐといい。

「親分の書状」をくれる情報屋がいるぞ！

おもしろ格言&ヒント極小辞典

人間は考えるアシである——人間の尊さの一切は思考することの中にある。ゲーマーたるもの、すぐに攻略本に頼ることなく、そのゲームをきわめることに尊さを見いだせ。

死人にグチなし——ゲームオーバーになっても、ぐちぐちといってはいけない。

手持ちブタさん——今回、イノシシやニワトリはゲームにでてるのに、ブタはゲームにはだしてもらえず、したがって仕事のないブタさんはヒマだの意。

ありそでウッフン、中曽根アッハン——コナミのゲームは、常におもしろさ、楽しさが凝縮されており、総理総裁も思わず喜ぶの意。

汝の今日は永遠なり——あなたが今やっているゲームから得られる知識は、やがて次に出てくるコナミのゲームの攻略のために永遠に役立つであろう。

哲学の第一歩は不信にある——いけない／おかしい／　不思議だ／　と思う気持ちは、ゲーム哲学をきわめるための第一歩だ。

僕らはみんな起きている、起きているから眠いんだ——ゲームの開発が佳境に近づいたころの深夜のコンピュータルームで開発者たちのうたう歌。

海の端、飛べばかいろのひよりあり——漁村で海の向こうへJumpしてみよう。

道中の元気みなぎる宿屋かな——宿屋に泊まると体力満タン。

ハリセンに岩をもくだく威力かな——地下通路では、ハリセン(キセルでも可)で壊せる岩がある。

岩くだきカブトが光る五月晴れ——岩の攻撃は、カブトで防げる。

時はカネなり小判はうなり——時間は砂時計を買うと増え、パチンコを買うと小判投げ可能。

巻物に秘伝みつけてコンティニュー——巻物を取るとコンティニューできる。

ロウソクのひかりに光る入口や——地下通路の入口は、ロウソクを買うと見える。

ひかえおろうこのインロウは無敵なり——インロウを持ってると、人の敵に対し

ホホゥ、かなりトリッキー！ ぞうり3つが重要なステージだ。

このステージは、地下通路を通らなければクリアは不可能だ。しかも、行き止まりと思っていた海の向こうに陸があったりして、かなりトリッキーなステージといえる。ここでは、「ぞうり」を3つ持っていることがどれだけ重要か、地下通路を見てくれればわかると思う。「エレキガニ」の攻撃もけっこうきついし、「飛脚」のスピードも早いので、「よろい」と「お守り」はかならず持っておこう。

ては無敵になる。

行き止まりキセルが泣いてる地下通路──キセル攻撃がなければ、地下通路はクリアできないときがある。

石垣にあるはずなかろう通行手形──石垣ステージは通行手形がいらない。

気をつけろオババのバクダン命取り──腰元の爆弾には注意しないと、GAME OVERの近道になってしまうぞ。

2回目のアイテム価格はインフレよ──店で買うアイテムは、2回目以降買うときは値上がりするぞ。

隠しコマンドは便利だ！

このゲームはかなり難しいから、隠しコマンドなしじゃ、クリアは至難のワザ。というわけで、数ある隠しコマンドの内の一部を紹介しよう。

くるくるてん SPACE

暗号入力モードのときに入力。「1Pプレイ」のとき、ゴエモンのかわりにねずみ小僧になる。

きみちゃんげんき

これも暗号入力モードのときに入力。体力の上限が最大値になる。

あけみさんのさいふ

これも同じ方法で入力。お金が最初から2000両になる。

つづきがしたい

同上。コンティニューができるようになる。

すきやねん

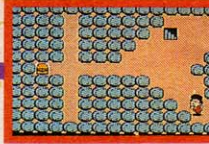
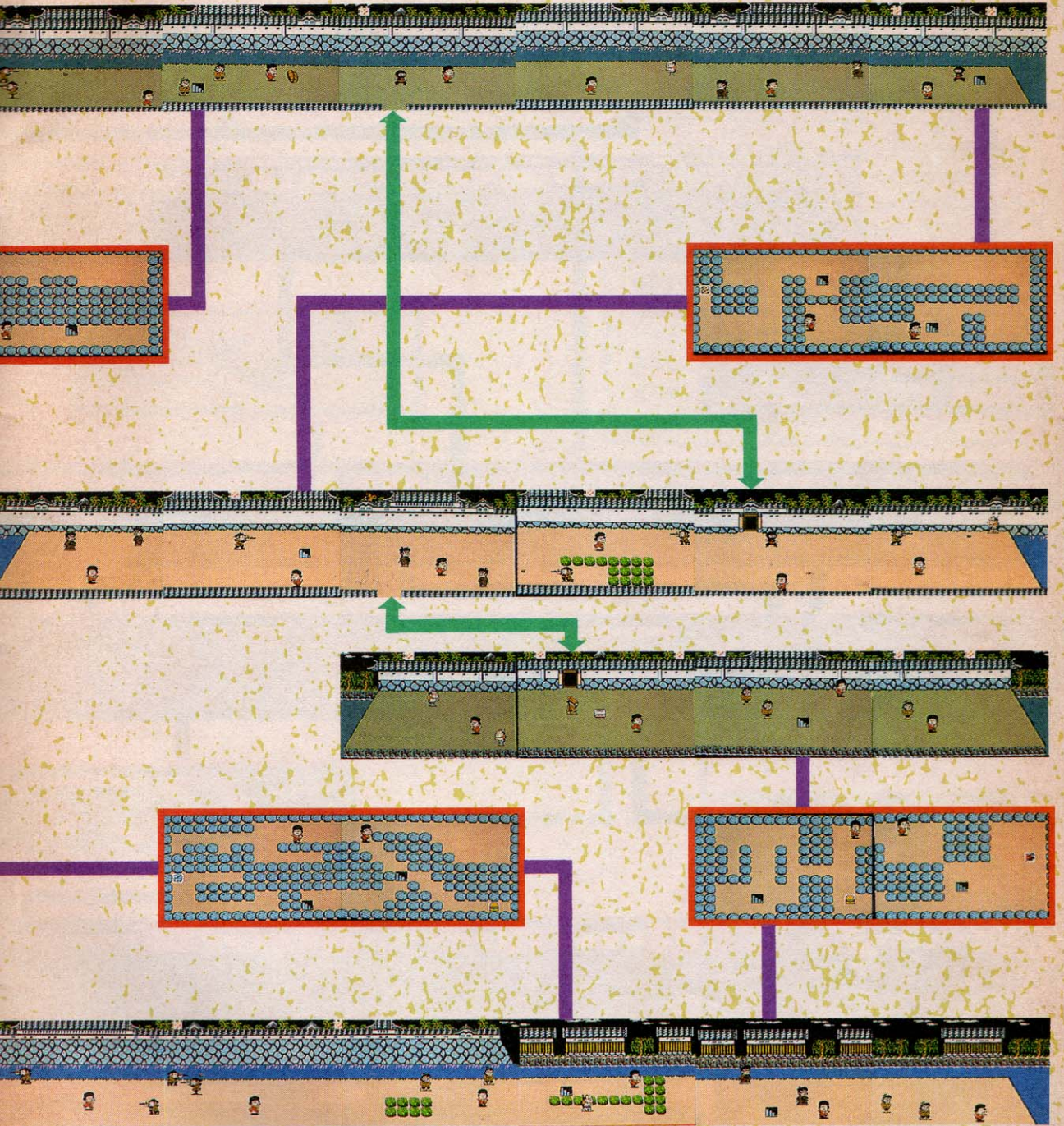
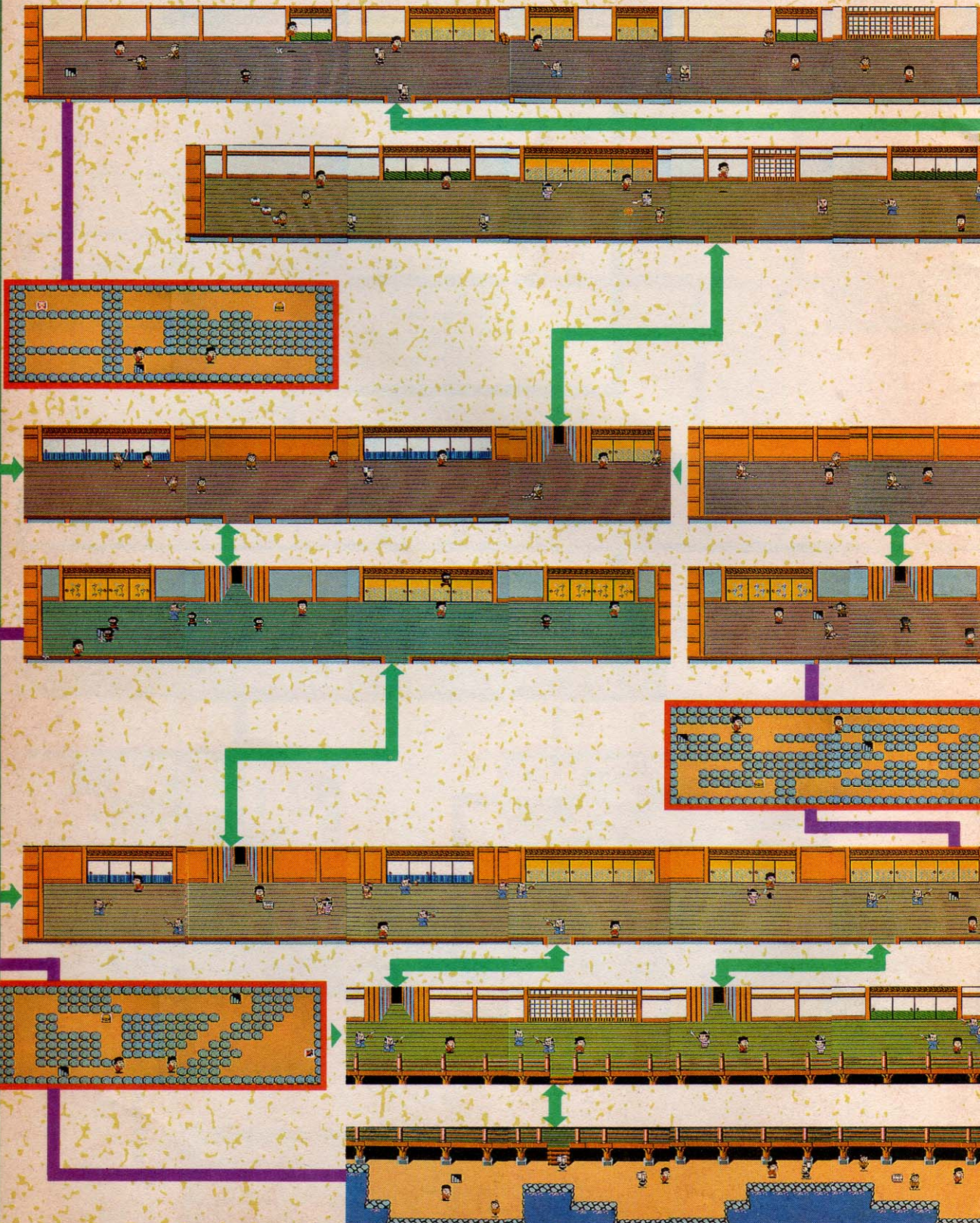
ポーズをかけて、キーボードから入力する。「おみっちゃん」に触れると10両もらえる。

おやぶん

3D迷路に入ったときにポーズをかけて、キーボードから入力する。3D迷路のマップがなくても、迷路の構造がわかる。

ステージ 6 城下町

このステージは城下町なので、手形を集める必要はない。ここは敵の攻撃も激しいし、体力を回復させるための店もないので、長居は無用。さっさとクリアしてしまおう。ただし、ゴエモンのジャンプ力で飛び越えられないところもあるので、ここも地下通路を探して通る必要があるぞ。

長居は無用！さっさとクリアね。

出雲国全マップ大公開！

ステージ 7 城内

このステージでいよいよ城内に入る。出雲国も大詰めに入ったわけだ。「城内になんで店があるの」とか、「なんでスリがいるんだ」、なんて考えないように。とにかく複雑なマップになっていて、いきなりワープしてしまったり、地下通路に入っても向こう側にいけなかったり、もう大変なのだ。殿様の部屋の特徴は松の模様の障子だ。よーく、障子を見てね。

また、地下通路でジャンプしても向こう側にいけそうもないところや、アイテムが取れないところなどでも、キセル（ねずみ小僧なら、ハリセン）でたたくと壊れる岩もあるぞ。

エンディング

おぬしの いわんと することは
よーく わかった。こころ あらため
よい とのに なるぞ。

編集長／ロバート田口
編集／メリー芳賀
ゲーマー&ライター／スライム原田
フォト／チェリー山田
デザイン／冗談じゃないよ藤瀬

エムエスエックスマガジン第5巻第6号通巻43号昭和62年6月1日発行(毎月1回1日発行)昭和59年2月6日第3種郵便物認可